

野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース／Bコース

運用報告書(全体版)

第34期（決算日2024年5月15日）

作成対象期間（2023年11月16日～2024年5月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
なお、当ファンドは、運用開始以来永らくご愛顧いただきましたが、2025年5月15日に信託期間満了となります。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2007年4月26日から2025年5月15日までです。	
運用方針	野村グローバル・コントラリアン マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界の株式（新興国の株式を含みます。）に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
主な投資対象	野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース/Bコース	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	世界の株式（新興国の株式を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース/Bコース	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 期 騰 落 率	MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)	期 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
30期(2022年5月16日)	13,619	250	△18.2	22,880.66	△13.5	91.4	—	3.9	224
31期(2022年11月15日)	12,570	150	△6.6	22,391.88	△2.1	89.8	—	4.0	201
32期(2023年5月15日)	13,411	250	8.7	23,187.86	3.6	91.8	—	3.1	210
33期(2023年11月15日)	14,430	250	9.5	24,186.85	4.3	93.5	—	2.3	195
34期(2024年5月15日)	16,084	400	14.2	27,532.77	13.8	95.3	—	3.3	217

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
※2024年5月15日基準の運用報告書より、「配当無し」の指数から「配当込み指数」に変更しております。

* 参考指数（＝MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース））は、MSCI World Indexをもとに、委託会社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。設定時を10,000として指数化しております。
* MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(出所：MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	参 考	指 数	株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率		MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)			
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2023年11月15日	14,430	—	24,186.85	—	93.5	—	2.3
11月末	14,610	1.2	24,400.63	0.9	91.8	—	3.0
12月末	15,340	6.3	25,407.28	5.0	93.0	—	3.2
2024年1月末	15,745	9.1	26,046.06	7.7	93.3	—	3.4
2月末	16,518	14.5	26,711.75	10.4	92.2	—	3.4
3月末	17,045	18.1	27,622.76	14.2	93.3	—	3.3
4月末	16,134	11.8	26,944.66	11.4	95.1	—	3.1
(期 末)							
2024年5月15日	16,484	14.2	27,532.77	13.8	95.3	—	3.3

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 騰 落 率	MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)	期 中 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
30期(2022年5月16日)	15,215	350	△ 9.4	25,373.49	△ 4.0	91.0	—	3.9	4,658
31期(2022年11月15日)	15,118	390	1.9	27,219.83	7.3	91.1	—	4.1	4,559
32期(2023年5月15日)	16,044	400	8.8	28,177.71	3.5	90.6	—	3.1	4,782
33期(2023年11月15日)	19,123	550	22.6	33,185.85	17.8	93.9	—	2.3	5,486
34期(2024年5月15日)	22,450	800	21.6	40,264.23	21.3	94.4	—	3.3	6,248

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
※2024年5月15日基準の運用報告書より、「配当無し」の指数から「配当込み指数」に変更しております。

* 参考指数（＝MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース））は、MSCI World Indexをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。設定時を10,000として指数化しております。
* MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(出所：MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

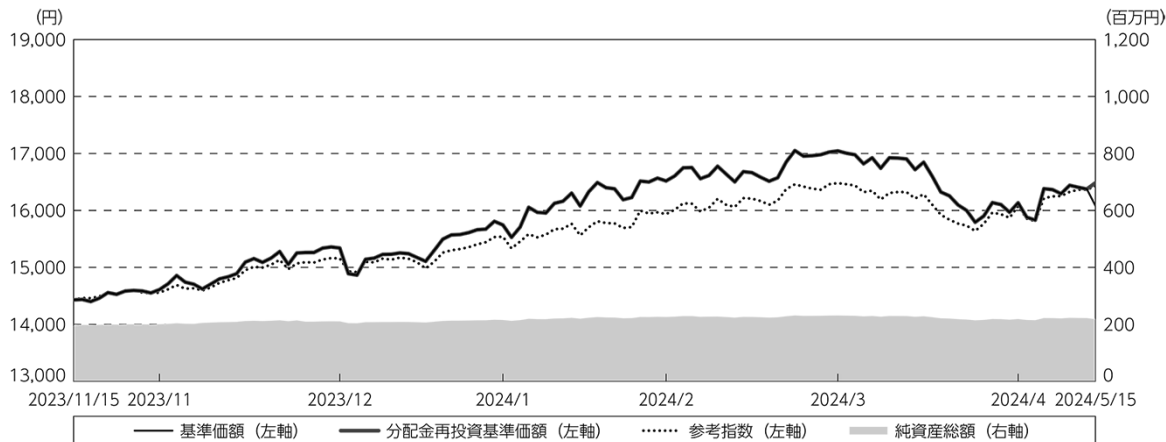
年 月 日	基 準	価 額	参 考 MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)	指 数	株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2023年11月15日	19,123	—	33,185.85	—	93.9	—	2.3
11月末	19,010	△ 0.6	32,956.02	△ 0.7	93.4	—	3.0
12月末	19,441	1.7	33,523.58	1.0	92.9	—	3.2
2024年1月末	20,748	8.5	35,577.87	7.2	93.3	—	3.4
2月末	22,255	16.4	37,311.00	12.4	91.9	—	3.4
3月末	23,144	21.0	38,872.99	17.1	93.3	—	3.3
4月末	22,743	18.9	39,321.39	18.5	94.2	—	3.1
(期 末)							
2024年5月15日	23,250	21.6	40,264.23	21.3	94.4	—	3.3

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：14,430円

期 末：16,084円 (既払分配金(税込み)：400円)

騰落率： 14.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作定期首(2023年11月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)です。参考指数は、作定期首(2023年11月15日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首14,430円から期末16,084円となりました。

- (上昇) 2023年11月、7-9月期の米企業決算において市場予想を上回る決算が相次いだこと、10月の米CPI(消費者物価指数)上昇率が市場予想を下回ったこと、12月、大手半導体メーカーがAI(人工知能)半導体市場の見通しを大きく上方修正したこと、FOMC(米連邦公開市場委員会)において2024年末にかけての政策金利引き下げが示唆されたこと、大手半導体メモリーメーカーが需要回復を受けて市場予想を上回る12-2月期の業績見通しを発表したこと

＜Aコース＞

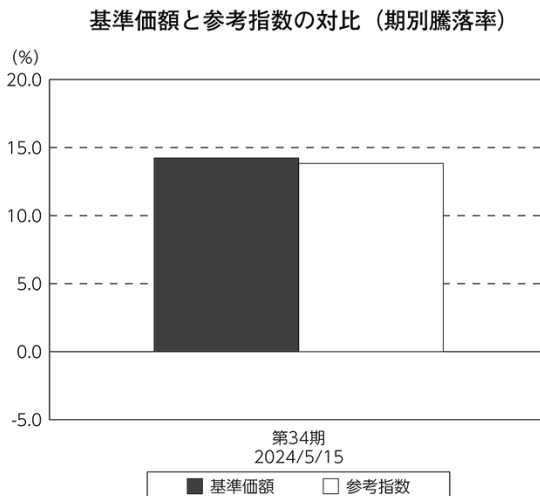
- (上昇) 2024年1月、2023年12月のPCE（個人消費支出）コア価格指数が前年同月比でほぼ3年ぶりの低い伸びとなったこと、2月、複数の大手IT（情報技術）関連企業が2023年10-12月期決算で市場予想を上回る決算を発表したこと、3月、パウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長が利下げ開始に前向きな見解を示したこと、FOMCにおいて経済が好調さを持続するとの見方が示された一方、2024年の政策金利について3回の利下げ見通しが維持されたこと
- (下落) 4月、市場予想を上回る強い米3月雇用データや小売売上高統計が発表され、また、3月CPIも市場予想を超える上昇率となり、米国の利下げ開始時期の遅れや年内の利下げ回数の方修正に対する見方が強まったこと
- (上昇) 4月米雇用統計が予想を下回る弱い結果となり、米国の利下げ期待が再び高まったこと

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）の13.8%の上昇に対し、基準価額は14.2%の上昇となりました。一般消費財・サービスや生活必需品セクターなどの銘柄選択効果が主なプラス要因となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）です。

<Aコース>

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースでは1万口当たり400円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第34期
	2023年11月16日～ 2024年5月15日
当期分配金	400
(対基準価額比率)	2.427%
当期の収益	400
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,407

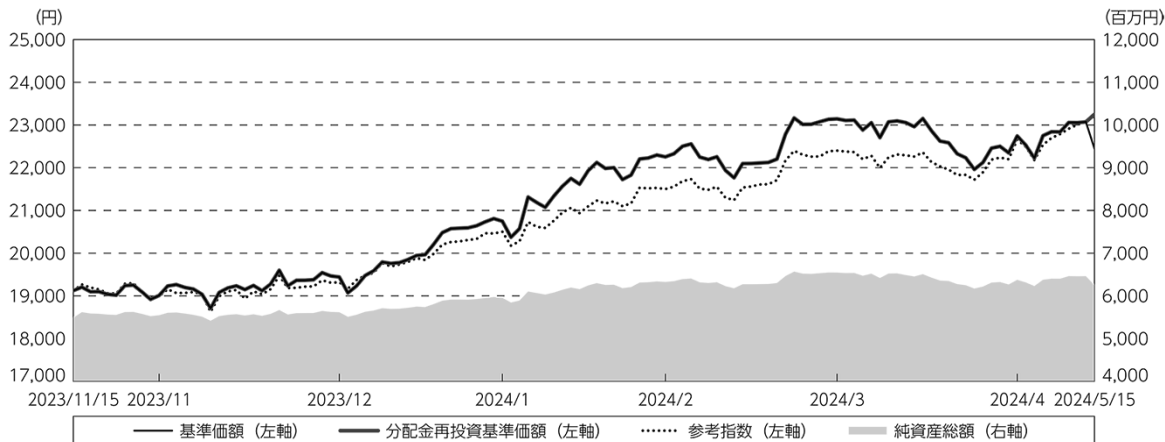
(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：19,123円

期 末：22,450円 (既払分配金(税込み)：800円)

騰落率： 21.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2023年11月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)です。参考指数は、作成期首(2023年11月15日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首19,123円から期末22,450円となりました。

- (上昇) 2023年11月、7-9月期の米企業決算において市場予想を上回る決算が相次いだこと、10月の米CPI(消費者物価指数)上昇率が市場予想を下回ったこと、12月、大手半導体メーカーがAI(人工知能)半導体市場の見通しを大きく上方修正したこと、FOMC(米連邦公開市場委員会)において2024年末にかけての政策金利引き下げが示唆されたこと、大手半導体メモリーメーカーが需要回復を受けて市場予想を上回る12-2月期の業績見通しを発表したこと

＜Bコース＞

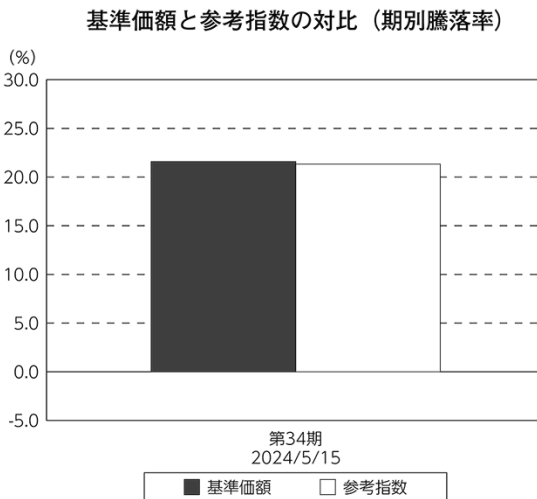
- (上昇) 2024年1月、2023年12月のPCE（個人消費支出）コア価格指数が前年同月比でほぼ3年ぶりの低い伸びとなったこと、為替市場で円安・ドル高が進んだこと、2月、複数の大手IT（情報技術）関連企業が2023年10-12月期決算で市場予想を上回る決算を発表したこと、為替市場で円安・ドル高が進んだこと、3月、パウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長が利下げ開始に前向きな見解を示したこと、FOMCにおいて経済が好調さを持続するとの見方が示された一方、2024年の政策金利について3回の利下げ見通しが維持されたこと
- (下落) 4月、市場予想を上回る強い米3月雇用データや小売売上高統計が発表され、また、3月CPIも市場予想を超える上昇率となり、米国の利下げ開始時期の遅れや年内の利下げ回数の方修正に対する見方が強まったこと
- (上昇) 4月米雇用統計が予想を下回る弱い結果となり、米国の利下げ期待が再び高まったこと

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の21.3%の上昇に対し、基準価額は21.6%の上昇となりました。一般消費財・サービスや生活必需品セクターなどの銘柄選択効果が主なプラス要因となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）です。

<Bコース>

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースでは1万口当たり800円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第34期
	2023年11月16日～ 2024年5月15日
当期分配金	800
(対基準価額比率)	3.441%
当期の収益	800
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	12,475

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース／Bコース>

○投資環境

期中の世界株式市場は、各国の金融政策や経済活動状況などに左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

〔野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース〕および〔野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース〕は、主要投資対象である〔野村グローバル・コントラリアンマザーファンド〕受益証券を高位に組み入れました。

〔野村グローバル・コントラリアン マザーファンド〕

- (1) 投資対象企業の今後1-3年間の見通し、財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、現在の投資家心理の状況判断等の手法で株価を評価し、予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に各銘柄に投資してまいりました。
- (2) 前述のようなセクターや地域に縛られない柔軟な投資プロセスに基づき、様々なセクターや地域に分散投資を実施しました。
- (3) 業種別では、一般消費財・サービス、エネルギー、資本財・サービスなどをオーバーウェイト（参考指数と比べ高い投資比率）とする一方で、金融、生活必需品、ヘルスケアなどをアンダーウェイト（参考指数と比べ低い投資比率）としました。

〔野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース〕

・株式組入比率

実質株式組入比率は、おおむね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

〔野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース〕

・株式組入比率

実質株式組入比率は、おおむね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。

＜Aコース／Bコース＞

◎今後の運用方針

〔野村グローバル・コントラリアン マザーファンド〕

当ファンドの運用チームは、今後1～3年間の見通しに基づき株価を評価します。株価は、PER（株価収益率）、株価売上高倍率、PBR（株価純資産倍率）および配当利回りなどの数値を利用して、複数のシナリオ（最良、平均、最悪のケース）に基づき分析します。

投資判断は予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に実施します。株価評価には、伝統的な財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、投資対象の各産業に対する現在の投資家心理の状況判断という規律ある手法が含まれます。このウエリントンが考える投資家心理周期（楽観→過熱→不安→悲観→無関心→期待→そして楽観への回帰）に照らした産業の相対ランキングは、資本効率と資本調達構成などのファンダメンタルズ（基礎的条件）要因と、経営陣などの会社関係者による自社株式売買や追加的な悪いニュースに対する株価反応度の鈍さなどの行動ファイナンスの概念に基づいています。運用チームは、通常、投資家心理が悲観から無関心の特徴を示す産業の銘柄を購入し、過熱している産業の銘柄を売却します。

当ファンドでは、ボトムアップの銘柄選択によって、グローバルに幅広く投資機会を追求し、長期的にリスク・リターン特性の良好な銘柄群に投資してまいります。

〔野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース〕

主要投資対象である〔野村グローバル・コントラリアン マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

〔野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース〕

主要投資対象である〔野村グローバル・コントラリアン マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジを行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<Aコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月16日～2024年 5 月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 152	% 0.957	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(83)	(0.520)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(61)	(0.383)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(9)	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.009	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0.009)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.015	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	155	0.981	
期中の平均基準価額は、15,898円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

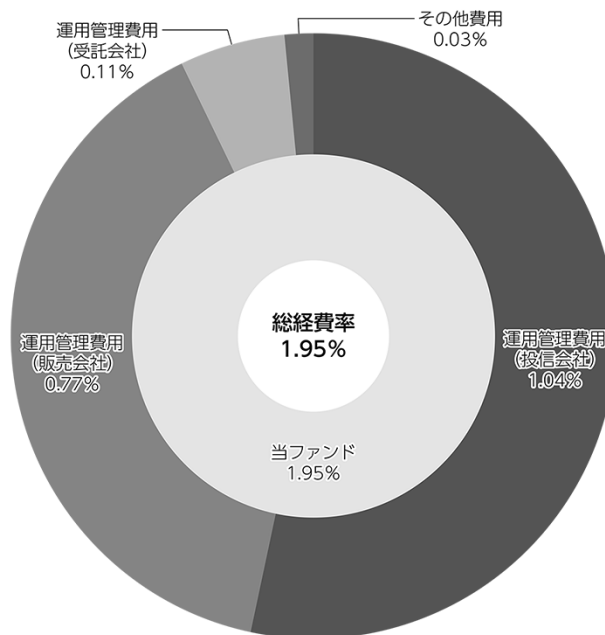
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.95%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況 (2023年11月16日～2024年 5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 7,082	千円 25,093	千口 12,065	千円 46,046

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率 (2023年11月16日～2024年 5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村グローバル・コントラリアン マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,551,995千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,848,265千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.60

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等 (2023年11月16日～2024年 5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

<Aコース>

○組入資産の明細 (2024年 5 月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	57,260	52,278	217,853

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成 (2024年 5 月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	217,853	95.0
コール・ローン等、その他	11,533	5.0
投資信託財産総額	229,386	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。
*野村グローバル・コントラリアン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (6,427,300千円) の投資信託財産総額 (6,773,702千円) に対する比率は94.9%です。
*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1 米ドル=156.53円、1 ユーロ=169.33円、1 香港ドル=20.04円、1 新台湾ドル=4.8272円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	429,093,041
コール・ローン等	3,532,806
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド(評価額)	217,853,510
未収入金	207,706,718
未収利息	7
(B) 負債	211,122,839
未払金	203,627,890
未払収益分配金	5,420,798
未払信託報酬	2,070,664
その他未払費用	3,487
(C) 純資産総額(A－B)	217,970,202
元本	135,519,950
次期繰越損益金	82,450,252
(D) 受益権総口数	135,519,950口
1万口当たり基準価額(C／D)	16,084円

(注) 期首元本額は135,476,467円、期中追加設定元本額は4,689,640円、期中一部解約元本額は4,646,157円、1口当たり純資産額は1.6084円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額21,704,100円。(野村グローバル・コントラリアン マザーファンド)

(注) 分配金の計算過程 (2023年11月16日～2024年5月15日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2023年11月16日～ 2024年5月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	1,311,034円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	4,806,818円
c. 信託約款に定める収益調整金	20,559,580円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	65,579,206円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	92,256,638円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	6,807円
g. 分配金	5,420,798円
h. 分配金(1万口当たり)	400円

○損益の状況 (2023年11月16日～2024年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	261
受取利息	338
支払利息	△ 77
(B) 有価証券売買損益	29,817,232
売買益	56,397,223
売買損	△26,579,991
(C) 信託報酬等	△ 2,074,151
(D) 当期損益金(A+B+C)	27,743,342
(E) 前期繰越損益金	43,953,716
(F) 追加信託差損益金	16,173,992
(配当等相当額)	(20,553,841)
(売買損益相当額)	(△ 4,379,849)
(G) 計(D+E+F)	87,871,050
(H) 収益分配金	△ 5,420,798
次期繰越損益金(G+H)	82,450,252
追加信託差損益金	16,173,992
(配当等相当額)	(20,559,580)
(売買損益相当額)	(△ 4,385,588)
分配準備積立金	66,276,260

* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金（税込み）	400円
-----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

2024年11月 5 日より、ファンドの設定解約の申込締切時間は以下の記載のとおり変更となる予定です。

原則、午後 3 時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。
（販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。）

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月16日～2024年 5 月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 203	% 0.957	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(110)	(0.520)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(81)	(0.383)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(12)	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.009	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(2)	(0.009)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	3	0.015	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	208	0.981	
期中の平均基準価額は、21,223円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

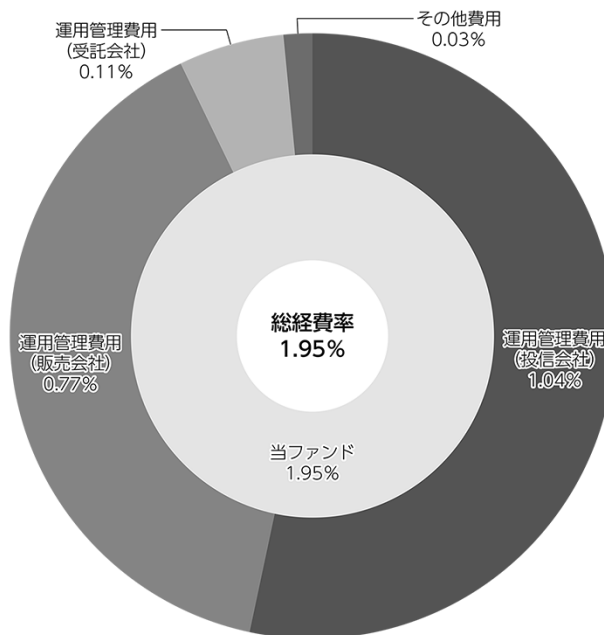
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.95%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2023年11月16日～2024年 5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 40,649	千円 141,096	千口 171,986	千円 668,720

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2023年11月16日～2024年 5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村グローバル・コントラリアン マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,551,995千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,848,265千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.60

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月16日～2024年 5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

<Bコース>

○組入資産の明細 (2024年 5 月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	1,615,002	1,483,664	6,182,728

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成 (2024年 5 月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	6,182,728	94.1
コール・ローン等、その他	390,878	5.9
投資信託財産総額	6,573,606	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村グローバル・コントラリアン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（6,427,300千円）の投資信託財産総額（6,773,702千円）に対する比率は94.9%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝156.53円、1ユーロ＝169.33円、1香港ドル＝20.04円、1新台湾ドル＝4.8272円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,573,606,898
コール・ローン等	59,578,161
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド(評価額)	6,182,728,604
未収入金	331,300,000
未収利息	133
(B) 負債	325,433,687
未払収益分配金	222,653,159
未払解約金	44,974,132
未払信託報酬	57,707,523
その他未払費用	98,873
(C) 純資産総額(A－B)	6,248,173,211
元本	2,783,164,498
次期繰越損益金	3,465,008,713
(D) 受益権総口数	2,783,164,498口
1万口当たり基準価額(C／D)	22,450円

(注) 期首元本額は2,869,148,037円、期中追加設定元本額は59,164,416円、期中一部解約元本額は145,147,955円、1口当たり純資産額は2,2450円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額21,704,100円。(野村グローバル・コントラリアン マザーファンド)

(注) 分配金の計算過程 (2023年11月16日～2024年5月15日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2023年11月16日～ 2024年5月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	37,135,325円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	1,110,613,506円
c. 信託約款に定める収益調整金	282,075,412円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,265,075,414円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	3,694,899,657円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	13,275円
g. 分配金	222,653,159円
h. 分配金(1万口当たり)	800円

○損益の状況 (2023年11月16日～2024年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,954
受取利息	7,374
支払利息	△ 2,420
(B) 有価証券売買損益	1,205,550,273
売買益	1,235,435,229
売買損	△ 29,884,956
(C) 信託報酬等	△ 57,806,396
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	1,147,748,831
(E) 前期繰越損益金	2,265,075,414
(F) 追加信託差損益金	274,837,627
(配当等相当額)	(281,930,331)
(売買損益相当額)	(△ 7,092,704)
(G) 計(D+E+F)	3,687,661,872
(H) 収益分配金	△ 222,653,159
次期繰越損益金(G+H)	3,465,008,713
追加信託差損益金	274,837,627
(配当等相当額)	(282,075,412)
(売買損益相当額)	(△ 7,237,785)
分配準備積立金	3,190,171,086

* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	800円
-----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

2024年11月 5 日より、ファンドの設定解約の申込締切時間は以下の記載のとおり変更となる予定です。

原則、午後 3 時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。
（販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。）

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2024年5月15日現在)

<野村グローバル・コントラリアン マザーファンド>

下記は、野村グローバル・コントラリアン マザーファンド全体(1,535,943千口)の内容です。

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末
		株 数	株 数	評 価	額
電気機器 (33.9%)		千株	千株	千円	
ソニーグループ		5.1	—	—	
アドバンテスト		27.7	18.9	101,266	
情報・通信業 (14.8%)					
日本電信電話		295.8	283.1	44,361	
銀行業 (12.7%)					
三菱UFJフィナンシャル・グループ		50.3	—	—	
りそなホールディングス		38.6	37.4	38,073	
保険業 (38.6%)					
東京海上ホールディングス		11.7	11.3	55,663	
T&Dホールディングス		23.8	22.9	59,643	
サービス業 (—%)					
リクルートホールディングス		9.2	—	—	
合 計	株 数 ・ 金 額	462	373	299,008	
	銘 柄 数 < 比 率 >	8	5	< 4.7% >	

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ACUITY BRANDS INC		—	26	694	108,709	電気設備
ADVANCED MICRO DEVICES		37	—	—	—	半導体・半導体製造装置
AGILENT TECHNOLOGIES INC		45	43	662	103,741	ライフサイエンス・ツール/サービス
AGILON HEALTH INC		—	592	325	51,022	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
ALPHABET INC-CL A		60	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
AMAZON.COM INC		124	109	2,057	321,985	大規模小売り
APELLIS PHARMACEUTICALS INC		70	55	228	35,734	バイオテクノロジー
APPLE INC		64	128	2,400	375,678	コンピュータ・周辺機器
BARRICK GOLD CORP		192	—	—	—	金属・鉱業
BOSTON SCIENTIFIC CORP		87	84	619	96,927	ヘルスケア機器・用品
CBRE GROUP INC		68	66	588	92,142	不動産管理・開発
COTERRA ENERGY INC		181	224	632	98,961	石油・ガス・消耗燃料
CELSIUS HOLDINGS INC		—	86	787	123,227	飲料
CONSTELLATION BRANDS INC-A		8	7	199	31,249	飲料
CORPAY INC		—	13	392	61,462	金融サービス
COUPANG INC		219	—	—	—	大規模小売り
DECKERS OUTDOOR CORP		23	19	1,700	266,176	繊維・アパレル・贅沢品
DELTA AIR LINES INC		52	161	858	134,440	旅客航空輸送
DIAMONDBACK ENERGY INC		54	57	1,139	178,378	石油・ガス・消耗燃料
DRAFTKINGS INC		286	290	1,279	200,329	ホテル・レストラン・レジャー
DYNATRACE INC		93	90	420	65,852	ソフトウェア
ELF BEAUTY INC		—	24	397	62,232	パーソナルケア用品
EXELON CORPORATION		126	122	470	73,631	電力
META PLATFORMS INC-CLASS A		41	27	1,300	203,628	インタラクティブ・メディアおよびサービス
FIRST SOLAR INC		23	—	—	—	半導体・半導体製造装置
FLEETCOR TECHNOLOGIES INC		14	—	—	—	金融サービス
FLOOR & DECOR HOLDINGS INC-A		64	75	930	145,682	専門小売り
FLOWERVE CORP		80	77	384	60,124	機械
FORTIVE CORP		111	107	834	130,625	機械
FREEPORT-MCMORAN INC		101	148	793	124,228	金属・鉱業
GLOBAL PAYMENTS INC		20	—	—	—	金融サービス
KNIGHT-SWIFT TRANSPORTATION HOLDINGS INC		106	176	873	136,763	陸上運輸
ELI LILLY & CO.		16	13	1,007	157,733	医薬品
MKS INSTRUMENTS INC		—	72	897	140,447	半導体・半導体製造装置
MARATHON OIL CORP		331	357	951	148,879	石油・ガス・消耗燃料
MICRON TECHNOLOGY		178	113	1,420	222,403	半導体・半導体製造装置
MOLINA HEALTHCARE INC		16	31	1,094	171,244	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
MORNINGSTAR INC		—	36	1,074	168,206	資本市場
NETFLIX INC		8	7	482	75,596	娯楽
NVIDIA CORP		—	3	351	55,054	半導体・半導体製造装置
PFIZER INC		128	—	—	—	医薬品
SALESFORCE INC		28	27	767	120,190	ソフトウェア
SERVICENOW INC		11	11	816	127,865	ソフトウェア
SHOPIFY INC - CLASS A		58	—	—	—	情報技術サービス
SNOWFLAKE INC-CLASS A		27	37	606	95,004	情報技術サービス
SPLUNK INC		32	—	—	—	ソフトウェア
STRYKER CORP		14	17	568	89,037	ヘルスケア機器・用品
TARGA RESOURCES CORP		51	62	715	112,073	石油・ガス・消耗燃料

銘		柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
			株 数	株 数	評 価 額		外貨建金額
(アメリカ)			百株	百株	千米ドル	千円	
UBER TECHNOLOGIES INC			131	—	—	—	陸上運輸
UNITY SOFTWARE INC			—	211	488	76,405	ソフトウェア
VALE SA-SP ADR			521	—	—	—	金属・鉱業
VALVOLINE INC			113	197	828	129,710	専門小売り
VISA INC-CLASS A SHARES			20	19	553	86,644	金融サービス
WASTE MANAGEMENT INC			43	42	889	139,248	商業サービス・用品
WORKDAY INC-CLASS A			27	18	456	71,414	ソフトウェア
AERCAP HOLDINGS NV			106	70	639	100,174	商社・流通業
小	計	株 数 ・ 金 額	4,232	4,172	35,585	5,570,273	
		銘柄 数 < 比 率 >	47	44	—	<87.0%>	
(カナダ)					千カナダドル		
TRICON RESIDENTIAL INC			605	—	—	—	不動産管理・開発
小	計	株 数 ・ 金 額	605	—	—	—	
		銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>	
(イギリス)					千英ポンド		
COMPASS GROUP PLC			208	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー
小	計	株 数 ・ 金 額	208	—	—	—	
		銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>	
(ユーロ…ドイツ)					千ユーロ		
BRENTAG SE			76	73	526	89,226	商社・流通業
小	計	株 数 ・ 金 額	76	73	526	89,226	
		銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.4%>	
(ユーロ…イタリア)							
TENARIS SA			307	348	562	95,288	エネルギー設備・サービス
小	計	株 数 ・ 金 額	307	348	562	95,288	
		銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.5%>	
(ユーロ…フランス)							
ENGIE			185	181	286	48,582	総合公益事業
小	計	株 数 ・ 金 額	185	181	286	48,582	
		銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.8%>	
(ユーロ…オーストリア)							
ERSTE GROUP BANK AG			33	—	—	—	銀行
小	計	株 数 ・ 金 額	33	—	—	—	
		銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>	
ユ ー ロ 計			株 数 ・ 金 額	603	603	1,376	233,097
		銘柄 数 < 比 率 >	4	3	—	<3.6%>	
(香港)					千香港ドル		
CHINA TOURISM GROUP DUTY F CO LTD			27	27	184	3,695	専門小売り
小	計	株 数 ・ 金 額	27	27	184	3,695	
		銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.1%>	
合	計	株 数 ・ 金 額	5,676	4,803	—	5,807,066	
		銘柄 数 < 比 率 >	54	48	—	<90.7%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
AMERICAN HOMES 4 RENT-A	—	13,346	481	75,352	1.2
PROLOGIS INC	4,903	4,738	513	80,304	1.3
PUBLIC STORAGE	1,286	1,247	348	54,620	0.9
合 計	口 数 ・ 金 額	6,189	1,343	210,277	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	3	—	<3.3%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

野村グローバル・コントラリアン マザーファンド

運用報告書

第17期（決算日2023年11月15日）

作成対象期間（2022年11月16日～2023年11月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界の株式（新興国の株式を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。 株式への投資にあたっては、逆張り投資の観点から、ファンダメンタルズ分析およびバリュエーション分析を踏まえ、銘柄、セクターおよび地域の選定を行ない、ポートフォリオを構築します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界の株式（新興国の株式を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落 率	中 率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	期 騰 落 率				
	円	%		%	%	%	%	百万円
13期(2019年11月15日)	17,869	11.3	182.59	10.3	95.7	—	0.4	5,362
14期(2020年11月16日)	19,712	10.3	200.95	10.1	97.9	—	1.0	5,046
15期(2021年11月15日)	26,422	34.0	283.67	41.2	93.0	—	4.2	5,590
16期(2022年11月15日)	24,889	△ 5.8	293.39	3.4	92.1	—	4.1	4,709
17期(2023年11月15日)	33,903	36.2	359.77	22.6	94.1	—	2.3	5,669

* 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 参考指数（＝MSCIワールド・インデックス（円換算ベース））は、MSCI World Index（現地通貨ベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。設定時を100として指数化しております。

* MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所) MSCI、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

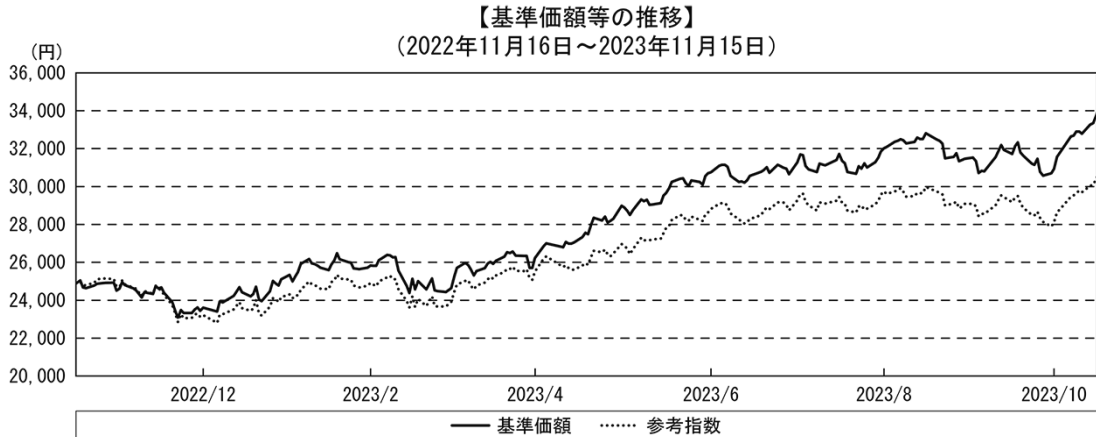
年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2022年11月15日	24,889	—	293.39	—	92.1	—	4.1
11月末	24,619	△ 1.1	291.21	△ 0.7	88.8	—	4.0
12月末	23,613	△ 5.1	273.63	△ 6.7	92.6	—	3.3
2023年 1 月末	24,999	0.4	284.17	△ 3.1	92.9	—	3.4
2 月末	25,833	3.8	293.70	0.1	90.8	—	3.1
3 月末	25,702	3.3	292.71	△ 0.2	91.6	—	2.4
4 月末	26,222	5.4	300.81	2.5	92.5	—	2.9
5 月末	28,725	15.4	314.97	7.4	92.9	—	3.0
6 月末	30,752	23.6	339.79	15.8	93.8	—	2.8
7 月末	31,269	25.6	344.99	17.6	93.0	—	2.7
8 月末	32,019	28.6	350.68	19.5	94.6	—	2.8
9 月末	31,461	26.4	342.92	16.9	93.3	—	2.6
10月末	30,935	24.3	331.47	13.0	95.0	—	2.4
(期 末)							
2023年11月15日	33,903	36.2	359.77	22.6	94.1	—	2.3

* 騰落率は期首比です。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首24,889円から期末33,903円となりました。

- ・ 2022年12月、FRB（米連邦準備制度理事会）の利上げペースの減速に加え、日銀が金融緩和策を見直し実質的な利上げに転換したことから日米金利差の縮小期待が強まり、円高・ドル安となったこと
- ・ 2023年1月、2022年12月の米雇用統計において賃金上昇率が前月から減速したことや、米国のISM非製造業景況感指数が市場予想に反して低下したことなどから、FRBの金融引き締め長期化への警戒が和らいだこと、12月の米CPI（消費者物価指数）上昇率が前月比で低下したことなどにより、FRBの利上げペースの更なる鈍化が期待されたこと、FRBの利上げペースが減速していることに加え、日銀が現状の金融緩和策の維持を決定したことで、日米金利差の拡大期待が後退し、円高・ドル安となったこと
- ・ 2月、1月の米CPI上昇率や2月の米PMI（購買担当者景気指数）などが市場予想を上回ったことでFRBによる利上げ長期化への警戒感が高まったこと、FRBの利上げ長期化観測に加え、日銀の金融緩和策の継続への期待から日米金利差が拡大し、円安・ドル高となったこと
- ・ 3月、米地銀の経営破綻をきっかけに信用不安が広がったこと、FRBの利上げ打ち止め観測を背景に米長期国債利回りの低下・日米金利差の縮小により、円高・ドル安となったこと
- ・ 4月、3月の米PPI（生産者物価指数）上昇率（前月比）が市場予想を下回るなどインフレ率の鈍化傾向が見られたことから、利上げ打ち止め期待が高まったこと

- ・ 6月、5月の米ISM製造業景況指数が7ヵ月連続で景気の拡大・後退の分岐点となる50を下回ったことや、5月の米雇用統計において失業率が上昇し平均時給の伸びも鈍化したことなどから、中旬に開催されるFOMC（米連邦公開市場委員会）において政策金利が据え置かれるとの期待感が高まったこと、FRBの金融引き締め継続と日銀の大規模な金融緩和策の維持が示されたことなどから日米金利差の拡大期待が強まり、為替市場で円安・ドル高となったこと
- ・ 7月、6月の米CPI上昇率が市場予想を下回りFOMCにおいて政策金利が据え置かれるとの期待が高まったこと、大手金融機関などの4－6月期決算が市場予想を上回ったこと、FOMCにおいて政策金利の据え置きが決定される一方で日銀がイールドカーブ・コントロール（長短金利操作）の運用柔軟化を発表し、日米金利差が縮小し、為替市場で円高・ドル安となったこと
- ・ 8月、大手格付機関が米国債の格付けを引き下げたこと、7月のFOMC議事録で政策金利引き上げ継続の可能性が議論されていたこと、ジャクソンホールで開かれた経済シンポジウムでパウエルFRB議長が景気動向によっては追加利上げの可能性を示唆したものの、更なる金融引き締めへの過度な警戒感が後退したこと、FRBの金融引き締め継続観測などから日米金利差の拡大期待が強まり、為替市場で円安・ドル高となったこと
- ・ 9月、FOMCにおいて政策金利の据え置きが決定されたものの、年内に追加利上げを行なうことが示唆されたこと
- ・ 10月、米下院議長選挙での選出が遅れ政治的な混乱が生じたこと、大手IT企業の決算において先行き不透明感が強まったこと
- ・ 11月、10月の米雇用統計や10月の米CPIが市場予想を下回り、FRBによる利上げサイクルの終了期待が高まったこと

○投資環境

期中の世界株式市場は、各国の金融政策や経済活動状況などに左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

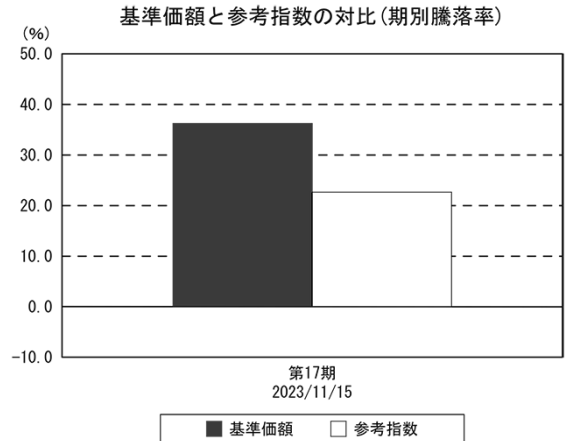
- (1) 投資対象企業の今後1－3年間の見通し、財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、現在の投資家心理の状況判断等の手法で株価を評価し、予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に各銘柄に投資してまいりました。
- (2) 前述のようなセクターや地域に縛られない柔軟な投資プロセスに基づき、様々なセクターや地域に分散投資を実施しました。
- (3) 業種別では、資本財・サービス、一般消費財・サービスや不動産などをオーバーウェイト（参考指数と比べ高い投資比率）とする一方で、金融や生活必需品などをアンダーウェイト（参考指数と比べ低い投資比率）としました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算ベース）の22.6%の上昇に対し、基準価額は36.2%の上昇となりました。コミュニケーション・サービスセクター、ヘルスケアセクター、一般消費財・サービスセクターなどの銘柄選択効果が主なプラス要因となりました。



（注）参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

当ファンドの運用チームは、今後1－3年間の見通しに基づき株価を評価します。株価は、PER（株価収益率）、株価売上高倍率、PBR（株価純資産倍率）および配当利回りなどの数値を利用して、複数のシナリオ（最良、平均、最悪のケース）に基づき分析します。

投資判断は予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に実施します。株価評価には、伝統的な財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、投資対象の各産業に対する現在の投資家心理の状況判断という規律ある手法が含まれます。このウエリントンが考える投資家心理周期（楽観→過熱→不安→悲観→無関心→期待→そして楽観への回帰）に照らした産業の相対ランキングは、資本効率と資本調達構成などのファンダメンタルズ（基礎的条件）要因と、経営陣などの会社関係者による自社株式売買や追加的な悪いニュースに対する株価反応度の鈍さなどの行動ファイナンスの概念に基づいています。運用チームは、通常、投資家心理が悲観から無関心の特徴を示す産業の銘柄を購入し、過熱している産業の銘柄を売却します。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年11月16日～2023年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 9	% 0.031	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(9)	(0.031)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.009	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(2)	(0.009)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	19	0.066	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(19)	(0.066)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	30	0.106	
期中の平均基準価額は、28,012円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年11月16日～2023年11月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 52 (321)	千円 275,961 (ー)	千株 129	千円 244,612
外 国	アメリカ	百株 3,553	千米ドル 20,511	百株 4,384	千米ドル 19,882
	カナダ	82	千カナダドル 139	311	千カナダドル 811
	イギリス	56	千英ポンド 80	668	千英ポンド 1,078
	スイス	15 (ー)	千スイスフラン 64 (△ 3)	266	千スイスフラン 1,057
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	26 (ー)	191 (△ 12)	42	425
	イタリア	333	507	25	41
	フランス	88	164	143	756
	オランダ	1	1	84	111
	スペイン	10	26	165	463
	オーストリア	2	8	10	33
	香港	217	千香港ドル 607	2,987	千香港ドル 7,905
	ブラジル	447 (3)	千レアル 2,701 (14)	450	千レアル 2,536

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ		千米ドル		千米ドル
	PROLOGIS INC	460	58	1,950	235
	PUBLIC STORAGE	1,565	454	279	76
	WELLTOWER INC	532	34	9,845	652
小 計		2,557	547	12,074	964

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○株式売買比率

(2022年11月16日～2023年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	7,418,204千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,771,579千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.55

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月16日～2023年11月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年11月15日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
電気機器 (41.2%)			
ソニーグループ	—	5.1	67,422
アドバンテスト	—	27.7	132,876
情報・通信業 (10.5%)			
日本電信電話	13.9	295.8	50,936
銀行業 (19.2%)			
三菱UFJフィナンシャル・グループ	77.3	50.3	63,327
りそなホールディングス	59.8	38.6	30,065
保険業 (20.2%)			
東京海上ホールディングス	18.4	11.7	40,704
T&Dホールディングス	37.1	23.8	57,405
サービス業 (8.9%)			
リクルートホールディングス	10.8	9.2	43,010
合 計	株 数 ・ 金 額	株 数	金 額
	217	462	485,748
	銘 柄 数 < 比 率 >	8	< 8.6% >

* 各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

* 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

* 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ADVANCED MICRO DEVICES		54	37	445	67,097	半導体・半導体製造装置
AGILENT TECHNOLOGIES INC		33	45	505	76,122	ライフサイエンス・ツール/サービス
ALPHABET INC-CL A		—	60	811	122,276	インタラクティブ・メディアおよびサービス
AMAZON.COM INC		95	124	1,822	274,511	大規模小売り
AMERICAN EXPRESS CO		12	—	—	—	消費者金融
APELLIS PHARMACEUTICALS INC		—	70	339	51,204	バイオテクノロジー
APPLE INC		—	64	1,215	183,134	コンピュータ・周辺機器
BAKER HUGHES CO		179	—	—	—	エネルギー設備・サービス
BARRICK GOLD CORP		305	192	303	45,673	金属・鉱業
BOOKING HOLDINGS INC		1	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー
BOSTON SCIENTIFIC CORP		208	87	470	70,920	ヘルスケア機器・用品
CBRE GROUP INC		—	68	534	80,576	不動産管理・開発
COTERRA ENERGY INC		—	181	494	74,466	石油・ガス・消耗燃料
CAMECO CORP		94	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料
CENTENE CORP		55	—	—	—	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CHENIERE ENERGY INC		17	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料
CONSTELLATION BRANDS INC-A		14	8	195	29,518	飲料
COUPANG INC		228	219	348	52,496	大規模小売り
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A		18	—	—	—	ソフトウェア
DECKERS OUTDOOR CORP		9	23	1,473	221,973	繊維・アパレル・贅沢品
DELTA AIR LINES INC		—	52	184	27,825	旅客航空輸送
DIAMONDBACK ENERGY INC		—	54	868	130,805	石油・ガス・消耗燃料
DRAFTKINGS INC		—	286	1,061	159,886	ホテル・レストラン・レジャー
DYNATRACE INC		112	93	492	74,177	ソフトウェア
EXELON CORPORATION		148	126	501	75,583	電力
META PLATFORMS INC-CLASS A		59	41	1,400	210,983	インタラクティブ・メディアおよびサービス
FIRST SOLAR INC		25	23	350	52,758	半導体・半導体製造装置
FIVE9 INC		47	—	—	—	ソフトウェア
FLEETCOR TECHNOLOGIES INC		22	14	335	50,486	金融サービス
FLOOR & DECOR HOLDINGS INC-A		—	64	553	83,450	専門小売り
FLOWSERVE CORP		95	80	310	46,743	機械
FORD MOTOR COMPANY		566	—	—	—	自動車
FORTIVE CORP		132	111	745	112,369	機械
FREEPORT-MCMORAN INC		54	101	357	53,803	金属・鉱業
GLOBAL PAYMENTS INC		38	20	229	34,595	金融サービス
GODADDY INC - CLASS A		45	—	—	—	情報技術サービス
HUMANA INC		6	—	—	—	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
KNIGHT-SWIFT TRANSPORTATION HOLDINGS INC		—	106	554	83,502	陸上運輸
ELI LILLY & CO.		19	16	1,002	151,106	医薬品
MARATHON OIL CORP		—	331	849	127,933	石油・ガス・消耗燃料
MICRON TECHNOLOGY		111	178	1,375	207,159	半導体・半導体製造装置
MOLINA HEALTHCARE INC		—	16	598	90,096	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
NETFLIX INC		—	8	363	54,818	娯楽
PFIZER INC		103	128	376	56,704	医薬品
RAPID7 INC		79	—	—	—	ソフトウェア
SALESFORCE INC		34	28	633	95,503	ソフトウェア
SCHWAB (CHARLES) CORP		31	—	—	—	資本市場
SERVICENOW INC		7	11	768	115,804	ソフトウェア
SHOPIFY INC - CLASS A		—	58	381	57,519	情報技術サービス

銘柄		株数	株数	当 期 末		業 種 等
				評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
SNOWFLAKE INC-CLASS A		30	27	456	68,843	情報技術サービス
SPLUNK INC		—	32	494	74,460	ソフトウェア
BLOCK INC		81	—	—	—	金融サービス
STRYKER CORP		17	14	416	62,725	ヘルスケア機器・用品
TARGA RESOURCES CORP		—	51	445	67,060	石油・ガス・消耗燃料
TENABLE HOLDINGS INC		117	—	—	—	ソフトウェア
UBER TECHNOLOGIES INC		253	131	706	106,404	陸上運輸
UNDER ARMOUR INC-CLASS A		49	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
UNDER ARMOUR INC-CLASS C		616	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
VALE SA-SP ADR		649	521	790	119,067	金属・鉱業
VALVOLINE INC		—	113	388	58,513	専門小売り
VISA INC-CLASS A SHARES		29	20	510	76,863	金融サービス
WASTE MANAGEMENT INC		60	43	754	113,671	商業サービス・用品
WORKDAY INC-CLASS A		16	27	648	97,765	ソフトウェア
AERCAP HOLDINGS NV		67	106	712	107,333	商社・流通業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,063	4,232	29,578	4,456,302	
(カナダ)				千カナダドル		
ARC RESOURCES LTD		91	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料
INTACT FINANCIAL CORP		19	—	—	—	保険
TRICON RESIDENTIAL INC		724	605	625	68,748	不動産管理・開発
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	835	605	625	68,748	
(イギリス)				千英ポンド		
CRH PLC		109	—	—	—	建設資材
STANDARD CHARTERED PLC		423	—	—	—	銀行
NEXT PLC		24	—	—	—	大規模小売り
COMPASS GROUP PLC		262	208	428	80,560	ホテル・レストラン・レジャー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	820	208	428	80,560	
(スイス)				千スイスフラン		
NOVARTIS AG-REG		77	—	—	—	医薬品
UBS GROUP AG		172	—	—	—	資本市場
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	250	—	—	—	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
SIEMENS AG		16	—	—	—	コングロマリット
BRENTAG SE		75	76	573	93,947	商社・流通業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	92	76	573	93,947	
(ユーロ…イタリア)						
TENARIS SA		—	307	495	81,122	エネルギー設備・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	—	307	495	81,122	
(ユーロ…フランス)						
SCHNEIDER ELECTRIC SE		15	—	—	—	電気設備
COMP DE SAINT-GOBAIN (ORD)		72	—	—	—	建設関連製品
ENGIE		152	185	285	46,743	総合公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	240	185	285	46,743	
		3	1	—	<0.8%>	

銘		柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
			株 数	株 数	評 価 額		額
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(ユーロ…オランダ) KONINKLIJKE PHILIPS NV			百株 82	百株 —	千ユーロ —	千円 —	ヘルスケア機器・用品
小 計	株 数	・ 金 額	82	—	—	—	
	銘柄 数	< 比 率 >	1	—	—	< — % >	
(ユーロ…スペイン) INDUSTRIA DE DISENO TEXTIL SA			154	—	—	—	専門小売り
小 計	株 数	・ 金 額	154	—	—	—	
	銘柄 数	< 比 率 >	1	—	—	< — % >	
(ユーロ…オーストリア) ERSTE GROUP BANK AG			41	33	119	19,496	銀行
小 計	株 数	・ 金 額	41	33	119	19,496	
	銘柄 数	< 比 率 >	1	1	—	< 0.3 % >	
ユ ー ロ 計	株 数	・ 金 額	612	603	1,473	241,309	
	銘柄 数	< 比 率 >	8	4	—	< 4.3 % >	
(香港) PING AN INSURANCE GROUP CO-H CHINA LONGYUAN POWER GROUP-H AIA GROUP LTD CHINA TOURISM GROUP DUTY F CO LTD			517 1,890 360 30	— — — 27	千香港ドル — — — 247	— — — 4,783	保険 独立系発電事業者・エネルギー販売業者 保険 専門小売り
小 計	株 数	・ 金 額	2,797	27	247	4,783	
	銘柄 数	< 比 率 >	4	1	—	< 0.1 % >	
合 計	株 数	・ 金 額	10,379	5,676	—	4,851,705	
	銘柄 数	< 比 率 >	68	54	—	< 85.6 % >	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国投資信託証券

銘柄		期首(前期末)	当 期 末			
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		口	口	千米ドル	千円	%
PROLOGIS INC		6,393	4,903	536	80,760	1.4
PUBLIC STORAGE		—	1,286	334	50,374	0.9
WELLTOWER INC		9,313	—	—	—	—
合 計	口 数 ・ 金 額	15,706	6,189	870	131,135	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<2.3%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2023年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	5,337,454	90.9
投資証券	131,135	2.2
コール・ローン等、その他	401,662	6.9
投資信託財産総額	5,870,251	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。
*当期末における外貨建純資産（5,288,077千円）の投資信託財産総額（5,870,251千円）に対する比率は90.1%です。
*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=150.66円、1カナダドル=109.91円、1英ポンド=188.08円、1ユーロ=163.80円、1香港ドル=19.30円、1新台幣ドル=4.6567円、1レアル=30.9702円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年11月15日現在)

○損益の状況

(2022年11月16日～2023年11月15日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,083,631,802
コール・ローン等	208,733,656
株式(評価額)	5,337,454,483
投資証券(評価額)	131,135,215
未収入金	398,345,872
未収配当金	7,962,576
(B) 負債	414,195,992
未払金	213,495,962
未払解約金	200,700,000
未払利息	30
(C) 純資産総額(A－B)	5,669,435,810
元本	1,672,262,499
次期繰越損益金	3,997,173,311
(D) 受益権総口数	1,672,262,499口
1万口当たり基準価額(C／D)	33,903円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	72,008,995
受取配当金	63,119,483
受取利息	7,464,009
その他収益金	1,445,156
支払利息	△ 19,653
(B) 有価証券売買損益	1,564,973,000
売買益	1,865,582,955
売買損	△ 300,609,955
(C) 保管費用等	△ 3,418,100
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	1,633,563,895
(E) 前期繰越損益金	2,817,539,711
(F) 追加信託差損益金	172,739,186
(G) 解約差損益金	△ 626,669,481
(H) 計(D＋E＋F＋G)	3,997,173,311
次期繰越損益金(H)	3,997,173,311

(注) 期首元本額は1,892,392,204円、期中追加設定元本額は105,200,814円、期中一部解約元本額は325,330,519円、1口当たり純資産額は3,3903円です。
(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース 1,615,002,227円
・野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース 57,260,272円

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。